R6年度　出雲市観光戦略会議の開催概要

令和6年6月6日（木）

第1回観光戦略会議 資料１

開催の背景・目的

- 今後の出雲の観光地経営の取組指針となる基本計画を策定し、事業者・市民が共有
- 出雲新話2030及び令和5年度からの観光戦略を更に地域と一体となって推進

＜経緯＞

＜旧＞出雲市観光基本計画
計画期間
：H21～H30年度

➢ R2～コロナ禍

出雲市総合振興計画
出雲新話2030
（計画期間：R4～R11年度）

基本目標
交流人口チャレンジ1億人
（8年間）

R5.2市長施政方針
「今後3年の観光戦略」
（期間：R5～R7年度）
～出雲力で地域と人が輝く～
持続可能な観光地域づくり

＜新＞出雲市観光基本計画
計画期間
：R7～R11年度（予定）

➢ R5. 5～コロナ5類移行

開催概要

※設置根拠：出雲市観光戦略会議設置要綱

出雲市観光戦略会議（全体会議）

- ✓ 出雲市観光基本計画の内容調査、検討、計画案取りまとめ（市長へ提言）
- ✓ 現状と課題、目指す姿、必要な施策、KPIやPDCAサイクルについて議論し、明確化

委員：識見を有する者、産業関連／観光関連／交通関連の代表、市議会、住民代表、広域観光団体の代表より構成（18名）
※このほか都度有識者（出雲市観光特別顧問刀根浩志氏ほか）参加

地域戦略会議（仮称）

※第1回全体会議で開催方針決定

- ✓ エリアごとに開催し、エリアの現状・課題や、取組の方向性を議論（外部人材も参加）
- ✓ 人材のネットワーク強化、取組の方向性共有、機運醸成を図る

エリア：観光資源の特徴・まとまりや交通ルート等を踏まえ、5エリア（大社・湖陵・多伎／平田／斐川／南部・佐田／出雲中心部）を想定
メンバー：各エリアにおいて観光振興・地域活性化に自ら取り組むプレイヤーの皆様（個人・団体・事業者）＋外部人材

スケジュール（予定）

※変更可能性あり

全体会議	第1回：6月6日、第2回：8月23日、第3回：11月7日、第4回：1月29日
地域戦略会議	6月以降順次開催

議論の反映

R6年度内 観光基本計画 とりまとめ（予定）

地域戦略会議（エリア別会議）の開催について（案）

背景・課題

- ✓ 出雲市は特色ある自然・景観や歴史文化・生業を有する2市5町が合併。周遊促進に最適な、「神話などの共通のストーリー・資源」と「エリア毎に異なる魅力」の両方を有している。
- ✓ 一方、エリアのウリ（特徴・コンテンツ）の整理・強化や、周遊に向けた戦略や連携が十分でなく、大社地域以外の入込客数は一部を除き大きく増加していない。

概　要

- ✓ 観光資源の特徴・まとまりや交通ルート等を踏まえた5つのエリア（大社・湖陵・多伎／平田／斐川／南部・佐田／出雲中心部）ごとに、地域プレイヤーを中心とした戦略会議を開催

目　的

① 地域の現状、課題、目指す地域の将来像、取組の方向性を議論。観光基本計画への反映
② エリアへの入込、宿泊、消費増などに向けた具体的な取組の検討
③ 地域プレイヤー間のネットワーク化、協働の促進
④ 地域プレイヤーと観光協会・商工団体・市等との連携強化、継続的な体制検討

メンバー

- ✓ 地域プレイヤー：観光振興・地域活性化に自ら取り組む個人・団体・事業者で、地域プレイヤー間で連携した取組の企画・実施に意欲のある方
  ※初回は観光協会や各エリアの商工団体等に相談し声かけ。その後は任意。
- ✓ オブザーバー：市、観光協会、商工団体、適宜外部人材（アドバイザー）等

内容・進め方

＜現時点のイメージ＞

初回

市からの情報提供	現状・課題、将来像の意見交換		具体的な取組の検討
❶会議の趣旨説明 ❷観光動向のデータ紹介（各エリアの入込等推移） ❸観光地域マーケティングの考え方	❶ SWOT分析（強み・弱み・機会・脅威）	❷目指すべき地域の将来像、取組の方向性	❶市の施策の紹介 ❷エリアで取り組む当面のテーマ選定、検討 ❸次回以降の検討の進め方、役割分担等決定
	→観光基本計画への反映を検討		地域協働の取組の開始

2回目以降

観光基本計画に関する意見交換	観光地経営体制・地域協働体制に関する意見交換	テーマに関する検討、企画、実施等	観光アイデアソンとの連携（一部エリア） ※市内外から参加者を募集し課題に対するアイデアを検討・提案するもの

（参考１）周遊戦略全体像（出典：高付加価値化事業　出雲市地域計画　一部改）

市で作成した素案であり、今後の議論のたたき台として活用するもの

before

- エリアのウリや特徴がわからない
- 資源が広く点在している
- 周遊に向けた戦略がない

after

- このエリアに行きたいと思わせるエリア価値の向上（差別化、分かりやすさ）
- 移動自体を楽しめる仕掛け（エリア内/エリア間）
- 隣接市町村の観光資源も意識した提案

エリア連携で回遊性向上

戦略１　４つのローカルツーリズム

エリアの個性を最大限引き立て、エリア内で完結できるほどの「ザ・ローカル」を追求

戦略２　４つのテーマ別周遊プラン

強化ﾀｰｹﾞｯﾄA 20～40代女性 絶景に出会える神様の旅路 追体験ツーリズム	強化ﾀｰｹﾞｯﾄB 歴史好きシニア夫婦 神話とジオと遺跡の神秘に出会う 語り部ツーリズム
獲得ﾀｰｹﾞｯﾄC 20～40代男性 素の自分の世界が広がる 田舎ツーリズム	獲得ﾀｰｹﾞｯﾄD 欧米インバウンド 聖地出雲の自然と文化を体感　アドベンチャーツーリズム

効果

- 出雲大社＋１ローカル、２ローカルで宿泊取りこぼし無しへ
- 他エリアへの来訪による再訪促進
  ※御礼参りで、家族で
- 神在月以外の来訪促進、平準化

（参考２）エリア別資源一覧

（出典：高付加価値化事業　出雲市地域計画　一部改）

市で作成した素案であり、今後の議論のたたき台として活用するもの

	①大社・湖陵・多伎	②斐川	③平田	④南部・佐田	⑤出雲中心部
コアエリア	出雲大社周辺	湯の川温泉周辺	木綿街道周辺	須佐神社周辺	出雲市駅周辺
エリア概要 / 観光資源	出雲大社を中心とする出雲観光の中核。日本遺産・ジオパーク・国立公園の魅力が満載のエリア	美しい田園風景が広がる出雲平野と古代出雲の繁栄を証明した遺跡や神話の舞台	木綿街道、出雲流庭園、山岳の名刹が集積。様々な伝統文化を体験できる出雲異色エリア	神戸川の上流、清らかな須佐川沿いにまとまったスサノオゆかりのパワースポットエリア	出雲観光の宿泊・交通拠点であり、出雲の食の魅力が詰まったエリア
神社仏閣 観光施設	出雲大社、神門通り、歴史博物館、日御碕灯台、日御碕神社、長浜神社、複合リゾート施設、道の駅キララ多伎	荒神谷遺跡、弥生の森博物館、万九千神社、出西窯、道の駅湯の川、宍道湖グリーンパーク	木綿街道、宇美神社、一畑薬師、鰐淵寺、韓竈神社、康国寺、平田本陣記念館	須佐神社、八雲風穴、立久恵峡遊歩道	八雲神社、粟津稲荷神社、文化伝承館、民藝館、花の郷・トキ公開施設
自然、景観	日本遺産の夕日、稲佐の浜、国立公園日御碕地区、薗の長浜、海岸線、神西湖	斐伊川、宍道湖、出雲平野、築地松、散居村、花のまち、希少大型水鳥	木綿街道の歴史的街並み、山岳の社寺の四季の美しさ	中国山地、神戸川、須佐川、美しい日本の歩きたくなるみち500選	高瀬川、北山、桜並木
温泉	大社温泉、湖陵温泉	湯の川温泉	縁結び温泉ゆらり	須佐温泉	えんや温泉、駅前温泉
食	出雲そば、ぜんざい	新鮮な農産物	甘鯛、十六島海苔	ジビエ	料亭、和菓子
	出雲そば、海の幸（のどぐろ、サザエ、イカ、飛魚）、汽水・淡水（しじみ、うなぎ、鮎）、出雲４蔵の地酒、料亭				
体験	出雲神楽	バードウォッチング	醤油づくり、座禅	田舎暮らし体験	酒づくり
ストーリー	ジオ（島根半島）、神話、日本遺産	ジオ（出雲平野）、神話	ジオ（島根半島エリア）、不昧公文化	ジオ（南部丘陵山地エリア）、神話	